



ガンバレ 1年生!!

61年
4月号

四月七日、うららかな春の日差しを小さな体いっぱいにつけながら、ピッカピッカの一年生が市内の各小学校で入学式を迎えた。今年市内の入学児童数は三百五十人。その中で単人小学校は「八郷（はつごう）等々（とう）くん」ただ一人だけの入学。ちよつびり寂しいけど十三人のおにいちゃんやおねえちゃんたちから「いっしょになかよく、へんきようしようね」と迎えられ、とてもうれしそう。

希望と喜びを胸いっぱいにくぐらませ入学した新一年生。今のすなおな心をいつまでも忘れずに、強い子供に成長してほしい。

活力のある豊かな 阿久根の創造を

川畑市長は、三月六日開会された第一回定例市議会にあたって施政方針を発表し、引き続き厳しい内外の状況の中で、限られた財源を効率的に配分して「公正で均衡のとれた市政を執行する」「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根の創造」を基本理念に「行政改善の一層の推進」「財政の健全化」「地域社会の活性化」「市民生活の安全で快適な生活の確保」を柱に、人口増対策、所得の向上、さらには市民福祉の増進のため積極的に市政を推進することを述べました。施政方針の全容を紹介いたします。

昭和六十一年度第一回定例市議会が開会されるに当たり、市政に対する所信を述べ、議会並びに、市民皆様のご理解を頂き、市政の推進に一層のご協力を賜りたいと存じます。

我が国の社会、経済は、人口の高齢化、国民の価値観の多様化、高度情報化、国際化が進展するなど、様々な面で大きな変貌を遂げつつありますが、政府は「昭和六十一年度の経済見通しと経済運営の基本的態度」として、昨年に引き続き、原油価格の安定、物価の落ち着き、技術革新の進展等を背景として、景気は引き続き緩やかに拡大するものと期待する中で、

内需主導型経済成長が進められることを望みながら、民間の経済活力のより一層の發揮を期待しているところでありますが、景気の動向には依然としてばらつきが見られると予測をしております。

これらの基本認識に立ちながら、昭和六十一年度の予算編成に当たっては、今後とも交付税特別会計の借入金残高を含む累積した借入金からの脱却に努め、早急に財政構造の健全化を図ることが要請されていることに鑑み、従来にもまして行政の簡素効率化と経費の節減、合理化を推進し、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、節度ある財政運営を基本と

して編成し、各地方団体においても、その財政の健全化に向け、格段の努力を傾注すべきであると要請しております。

このことは、ここ数年の財政抑制の方向が引き続き地方公共団体にも大きく影響し、厳しい財政運営を迫られていくものと認識いたしているものであり、市民の人口

構成の高齢化、行政需要の多様化など多くの課題が山積している阿久根市の状況であります。全市民の英知を結集して、活力のある豊かな地域社会の創造をめざし、努力して参りたいと思っております。

**人口増と
市民所得向上を
公約の柱に
事業を推進!!**

顧みますと、私は、昭和五十四年二月市長に就任いたし、郷土阿久根市の市政の執行者として、特に、二つの基本となる目標を掲げ、鋭意精進を傾けて参りました。



川畑市長
施政方針を発表



施政方針を発表する川畑市長

即ち人口の増加対策と市民所得の向上対策であります。人口の増加対策としては、昭和五十年国調人口三万二千九百九十五人、五十五年国調人口二万九千五百一十七人、六十年国調人口二万九千八百八十六人と未だ増加の方向には至っていないものの減少のカーブは緩やかに移行しつつあり、殆んど静止の状態になったと判断いたしておりますが、今後これを長期的展望のなかで増加の方向に転化していくことが大きな課題であろうと痛感いたします次第でございます。

また、市民所得の向上対策は、世上不景気といわれる中でありますが、県の発表する市町村所得推計の一人当たり市町村所得に

ついて見ますと、県下九十六市町村中、五十六年度三千九百九十五人、五十七年度三千九百九十五人、五十八年度三千九百九十五人と向上しており、これを十四市と比較しますと、従来十二位、十三位に低迷いたしておりましたが、五十七年度十位、五十八年度十位と次第に上昇しており、徐々に成果が出て来つつあるのではなからうかと考えている次第でございます。これは、市民の皆様のたゆま

限られた財源を

効率的に活用

諸施策を積極的に

その基調となる施政の理念としましては、やはり「公正で均衡のとれた市政を執行する」ことであり「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根の創造」が大目標であります。

施策の基本的な考え方としましては

- 一、行政改善の一層の推進
- 二、財政の健全化
- 三、地域社会の活性化
- 四、市民生活の安全で快適な生活の確保

を柱にして、積極的に推進いたしますが、従来、市政運営の指針としておりました「新阿久根市総合開発計画」が昭和六十年で五箇

ない努力の賜であり、総合力の表れであると深く感謝いたしているところでございます。

本年は、私にとりまして、二期目の最終の年度に当たり、仕上げの年として過去七年間の実績を踏まえ、市民各階層の意向、要望を尊重しながら、初心を忘れることなく、ひたすら市政の発展と市民福祉の増進のため邁進する覚悟でございます。

年を経過し、前期基本計画が完了します。本年は後期五箇年計画を新たに策定し、この中に産業の振興、企業誘致、教育文化の向上、道路交通網の整備、市民福祉の充実や生活環境の整備などの諸施策を盛り込んだ計画を定め、将来にわたっての計画的行政を進めて参りたいと思っております。

以上のような認識を前提として、昭和六十一年度の予算編成に当たっては、市民の要望を尊重しながら、長期的展望に立ち、事業の緩急度、重要性や将来にわたっての財政負担も勘案する中で、従来の行政水準を低下させることなく、限られた財源を重点的かつ効率的

に配分し、健全財政を維持することを基本的な方針といたしました。それでは、昭和六十一年度予算に盛り込まれた主施策について、その概要を申し上げます。

構造改善事業も

引き続き

実施します

先ず、産業の振興から申し上げます。

農業の振興につきましては、食糧消費の伸び悩み、農産物価格の低迷、労働力の高齢化などの諸問題に直面し、片や国際的な市場開放の要求など極めて厳しい状況のもとにおかれております。

しかし、国民の食糧の確保という重大な役割を考えると、生産性の向上と農村の活性化を図り、農業の振興について真剣に取り組む必要があると思っております。水田利用再編第二期対策として収益性の高い転作の定着化や主産地形成のための豆類連作障害対策事業、果樹農家には、その経営安定のためのかん灌漑の高齢更新や品種母樹園の設置についての助成策等を中心として積極的に進めて参ります。

また、山間部における作物として、本年度からコンニャク種子導入を実施することとし、産地の育成を図りたいと思っております。

「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根」

構造改善事業は、桑原地区の連絡道建設のほか、本年は橋本の早馬、竜毛地区の小規模ほ場整備を実施いたします。

農村総合整備モデル事業は、陳之屋農道改善事業を始め、九箇所の農道の改良舗装や用排水路の整備などを中心に進めて参りたいと思っております。このほか、各種の補助制度を導入し、農道の改良整備や土地改良事業を積極的に推進した

入を実施することとし、産地の育成を図りたいと思っております。

いと考えている次第でございます。
なお、県事業として新田川を中心とする排水対策特別事業を昨年に引き続き実施し、本年度から新たに市場整備事業も実施する予定であります。

素畜導入資金 貸付枠も拡大

畜産については、国際的視野の中で、その振興方策を講ずべき分

野の一つであります。特に現在の畜産は、輸入外圧の影響を受け、生産農家は困難な状況に直面しているのではありませんが、この状況の中で経営の安定を図るには、肥育経営の一層の合理化を図る必要があろうかと考えます。そのために、素畜導入資金貸付枠の拡大や肉用牛経営合理化資金の利子補給を行い、畜産農家の苦境打開のための施策を講じていきたいと思います。
林政につきましては、二十一世紀における国民の安全で豊かな生

活の維持という長期的な展望で、森林資源の確保と、国土の保全とということとを合わせて、林家経営の安定を考慮していく必要があると考えます。具体的な施策として、山村林業構造改善事業による林道、作業道の開設や、林産集落振興対策事業による竹林改良作業道開設、えのき養生施設建設と、竹材加工施設の建設などを積極的に展開し、山村地区の活性化を図って参ります。

栽培漁業センターも整備

次に水産業について申しあげます。

へ力を注いで参りたいと思っております。特に本年は栽培漁業センター施設

東支那海に面し、四十キロに及ぶ海岸線の展開を持つ阿久根市は、南九州有数の拠点漁業基地としての位置づけられ、水産加工を含めて阿久根市の産業の中で主要な位置を占めているところであります。
しかしながら、漁業資源の枯渇、漁場の制約、経費の高騰などにより、漁家はその経営に苦慮している現状にあります。今後は漁船、漁具、漁法の改良を促進しつつ、盛漁期における魚価の安定、消費地との流通機構の改善等を図りながら、なお一層「作り育てる漁業」



工事中の栽培漁業センター

の整備を重点的に実施いたします。
このほか、豊かな海づくり事業としてウニ・ガサミ等の放流のほか、漁場造成のための魚礁設置も引き続き実施いたします。

漁港、港湾も 引き続き

改修、修築

一方、漁業基地としての漁港、港湾の整備は、阿久根漁港修築事業を始め、臨本、牛之浜両漁港の改修事業と佐田漁港の局部改良事業を引き続き実施するとともに、関穴浦港の第一種漁港の指定に向けて取り組んで参りたいと考えます。港湾整備としては、昨年に引き続き高之口港の改修と八郷港の局部改良事業を進めて参りたいと思っております。

行政と関係者一体と なって活性化を

商工業につきましては、市内の企業、商店街の殆どが零細業態であり、その経営基盤は不安定で脆弱な要因を内包しておりますが、経営者の自立自興の努力とあいま、行政と商工会議所が一体となつて経営の近代化、合理化と、通商会などの企業活動の活性化を促進して参りたいと考えます。

誕生

おめでとう

出生児	保護者	区名
牛ノ濱朝希子	俊文	(牛之浜)
木下 大資	信男	(上野)
神之田正彦	敏一	(仲仁田)
西 良一	安信	(的場)
折橋 隆三	光徳	(波留)
久保 勇貴	隆美	(濁)
中津濱まどか	力	(大尾)
尾上磨須美	英幸	(波留)
久留主 稔	誠	(高松)
尻無濱芳崇	弘幸	(濁)
松崎 天伸也		(牧内)
小半田 岬 郁夫		(大丸)
赤瀬川由香里	清文	(浦)
猿楽 達也	豊	(波留)
森枝 洋介	正	(新町)
切通 茜	久	(山馬場)
土崎 規寛	哲朗	(牧内)
上内田えみ子	政美	(陳之尾)
兼子真貴子	秀紀	(一段)
松林 公哉	信一	(大丸)
釜 貴宏	民夫	(古里)

ウォークラリー

《青年会館所主催》

五月十八日(日)阿久根大島
★楽しいゲームやクイズあり
申込書は小中学校にあります

また、新製品、特産品等の掘り出し、開発も実施し、商品化を目指して努力したいと思ひます。
観光につきましては、観光協会、特産品協会とタイアップしながら

周年観光の定着に向けて阿久根市の観光と物産の広報宣伝を展開して参りたいと思ひます。このほか、大丸公園、黒神岩緑地等の公園整備も実施いたします。

舗装率97.1パーセント 改良率42パーセントを目指す



改良工事が完了した妻井田線(山下馬場)

次に道路交通など土木事業関係について申し上げます。
道路は市民生活に直結するものであり、また産業振興の動脈といふべきもので、市政発展の基盤づくりのための最重要施策であります。それだけに市民の行政に対する需要の中で最も要望の多い部門であります。

私は就任以来、道路行政を精力的に推進して参りましたが、昭和六十一年度も引き続き各種事業を導入して改良整備の推進を図りたいと思ひます。
過疎対策事業、臨時地方道整備事業、市町村道整備事業、緊急地方道整備事業、辺地対策事業等を最大限に導入し、新設改良、舗装、オーバーレイなどを意欲的に実施して参ります。

昭和六十一年度の実施計画としては、舗装六千二百二十五メートル、改良五千八百九十八メートルを予定しており、これが完成する年度末には市道総延長三千八百八十八メートルで、うち改良済百三十三・七メートル、改良率四二・〇パーセント、舗装延長三百八十八・八メートル、舗装率九七・一パーセントになる見込みであります。このほか、生活環境の周辺整備として里道整備も引き続き実施します。また、交通安全対策の一環として警戒標識、ガードレール、ロードミラーも計画的に整備して参ります。

389号バイパス 62年供用めざす

国、県道の整備改善につきましては、従来から強力にお願いを続けて参りましたが、国道3号既無地区バイパスは一両年中には供用開始の見込みであり、湯地区については同地区の区画整理事業の認可を持って改良拡幅の促進をして参りたいと考えております。また、389号については、六十一年度供用開始を目途に着々と進捗している状態であります。

湯地区区画整理事業は 認可へ向けて作業

県道につきましては、阿久根東郷線が昨年阿久根側からも改良に着手しており、本年は一層の工事促進を働きかけて参りますが、その他の各県道についても引き続き改良整備については陳情し、その実現に努力して参ります。
都市計画は、湯地区の区画整理事業が県の都市計画地方審議会の決定を頂きましたので、本年度計画決定と事業の認可の事務を進めて参ります。このほか、上野都市

下水路、大丸通見ヶ岡線街路事業も引き続き実施いたします。
住宅行政は、市民の住宅需要の動向を見ながら、計画的に建設を進めて参りますが、本年度は湯地区に四戸建設の予定であります。このほか、所得制限が大きく緩和された地域特別賃貸住宅の制度が創設される予定でありますので、この事業の導入も図りたいと考えております。

ごめいふくを
お祈りします

死亡者 年齢

新蔵	シツ	64	(上野)	謙二	長谷	スエノ	77	(波留)	高長	東園	キサ	86	(高之口)	敏	江野	國愛	78	(永田下)	ハルエ	小原	善右衛門	85	(上野)	謙二	角	秀雄	76	(波留)	サダ子	野中	モト	86	(弓木野)	進	相良	直	59	(一段)	オキミ	林	藤次郎	88	(折口東)	時義	半藤	仁右衛門	88	(牛之浜)	ヤスミ	野畑	清	77	(大下)	知良	萩野	ナシ	83	(大丸)	ミズ	富吉	長市	79	(大丸)	信秀	竹原	千寛	0	(波留)	忠昭	飛松	純昭	49	(高之口)	ツヤ	田中	長吉	65	(長野)	ハル子	恵良	安夫	69	(尻無中)	ヒフエ	湯田	フジエ	70	(倉津)	倉津茂	猿楽	安雄	67	(高松)	トエ	川原	ヤス	79	(大丸)	大丸男	中村	始	58	(川畑中)	正義	尻無	清ツヨ	87	(尻無中)	タミ	大野	シモ	92	(桐野下)	松福	早水	満枝	86	(古里)	シヅカ	富澤	サトノ	73	(黒之浜)	武	小中	友次郎	86	(瀬之下)	富雄	木原	十助	61	(桐野下)	ミキ子	宮原	定治	62	(上原)	ユワノ	向ト	ジュ	77	(筒田)	藤喜春
----	----	----	------	----	----	-----	----	------	----	----	----	----	-------	---	----	----	----	-------	-----	----	------	----	------	----	---	----	----	------	-----	----	----	----	-------	---	----	---	----	------	-----	---	-----	----	-------	----	----	------	----	-------	-----	----	---	----	------	----	----	----	----	------	----	----	----	----	------	----	----	----	---	------	----	----	----	----	-------	----	----	----	----	------	-----	----	----	----	-------	-----	----	-----	----	------	-----	----	----	----	------	----	----	----	----	------	-----	----	---	----	-------	----	----	-----	----	-------	----	----	----	----	-------	----	----	----	----	------	-----	----	-----	----	-------	---	----	-----	----	-------	----	----	----	----	-------	-----	----	----	----	------	-----	----	----	----	------	-----

ねたきりの お年寄りの 入浴事業の実施

次に民生関係について申しあげます。

市民の保健対策として母子保健、成人病予防、伝染病予防等を中心に各種健康相談、健康診査、予防注射等の保健サービスを充実強化して参りますが、本年は保健指導体制を強化するとともに、保健センターの検査機能の充実を図ります。

次は教育について述べたいと思います。

新時代を担う人間能力の開発と人間形成を進めるうえで、豊かな教育環境の整備、家庭教育、学校教育並びに社会教育の充実、私

るため眼底カメラ等を設置いたします。

福祉では、年々増加する高齢人口対策が今後福祉政策の大きな課題として位置づけられて来ると予測されますが、このような時代の趨勢に因って、本年度は老人家庭訪問員の充実を行い、独居老人、ねたきり老人、家庭の

たちに課せられた基礎的、基本的課題であります。その実践に当たっては、学校教育を中心にして、家庭、学校、地域社会の三者が一体となって市民資質を高めていく工夫と努力が払われなければなら

ないと思っております。

私は、この教育の重要性を深く認識し、健全な教育環境醸成のため、学校の施設の改善について最大の努力を払い、年次計画に従い整備をいたして参りましたが、本年度は、鶴川内小学校の危険校舎の改築と大川中学校の武道館の建設を行います。

社会教育では、成人学級、老人学級、婦人学級等の学級活動を中心としながら、一層の成人教育の

かけ運動を強化したいと思っております。また、ねたきり老人の入浴サービス事業を試験的に新たに実施することとし、在宅老人の援護の強化を図りたいと考えております。

次に消防について申しあげます。

消防の充実については、組織の強化、機械器具の近代化、団員の確保と資質の向上に努力したいと思っておりますが、鶴川内分団の消防ポンプ車の更新を行い、更に機動力の強化を図って参ります。

充実を図り市民の教養を高める努力をしたいと思っております。

野球場と庭球場を 造成します

造成します

保健体育の面では、先年来、計画に沿って都市公園としての総合運動公園の各種競技施設の整備を進めておりますが、ソフトボール場、弓道場等については四月から供用開始の予定にいたしておりますので、本議会でも条例改正の議案を提案申し上げております。六十一年度は更に野球場予定地等の造成工事を実施いたしますが、造成地には雇用促進事業団によって野

球場及び庭球場を建設する予定にいたしております。ほかにソフトボール場のナイター設備や周辺整備も実施いたします。

次は水道行政について申しあげます。

水道は高普及の時代を迎えたとわかれておりますが、市民の生活の高度化、地域産業の発展等によって、ますます水の需用は増加しており、また、現実には未給水地域も存在しております。今後は未給水地域の解消に努めながら、一方水源の確保を図り、清浄で豊富な水を安定して供給できるよう努力したいと考えています。具体的には市街地域の老朽管、配水地送水管等の布設替えや水源地の整備改善などを実施する予定であります。

最後に、情報化社会に対応し、

市長以下全職員一体となって 市政の推進に頑張ります

市政の推進に頑張ります

以上、施政の方針について所信を申し述べましたが、これらの施策の実現につきましては、市長以下全職員が一体となり、地方自治の本旨にのっとり、住民の負託に応え、市勢の発展と市民福祉の向上のため最大限の努力をいたす所存でございます。

事務効率の向上、住民サービスの正確迅速化のため、昨年来電算機導入の計画を進め、各課の事務分折や組織機構等の改善について、行政改革推進本部を中心に検討を重ねておりましたが、四月に一部機構の改革をしながら六十二年度電算機本稼働に向けて準備を進めて参ります。また、行政の改革については、社会の趨勢として現行制度の総点検を行い、行政の簡素効率の運営が求められているものと考えられますが、一方、阿久根市議会におかれても昨年の行政改革特別委員長の行政財政改善についての報告がありましたが、これらを尊重しながら行政改革推進本部を中心として行政各般にわたって問題点を掘り起し、その改善に向けて努力をいたす所存でございます。

特に本年は、今期最終の年にあたり、市民の心を心として渾心の力を傾注して公約の達成に努力をいたす覚悟でございます。

何とぞ、議会を始め、市民皆様のご理解をいただき、積極的なご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の施政の方針といたします。



完成したソフトボール場(総合運動公園)

市職員の異動

四月一日付 ○印昇格者

(一) は前略

▽会計課長（同課参事） 桑原祐三

▽商工観光課長（福祉事務所長）

馬見新勝▽環境保健課長(商工観)

光澤長▽磯畑節夫▽福祉事務所長

〔保險衛生課長〕小原庄吉▽保育

所長(三)立支所長(寺地世界▽国

民宿會支配人（議事事務局次長兼

議事係長) ○関公寛▽三笠支所長

〔水道課長補佐兼管理係長〕 ○簡

義雄▽農業委員会事務局長（国民

宿舍支配人）宇都松喜▽教育委員

会庶務課長（會計課長） 浜田健

▽監査事務局長（財政課長補佐兼）

財政係長) ○上村光基▽選挙管理

委員 会 事 務 局 長 (税 務 課 長 補 佐 兼)

課税係長) ○大毛健一郎▽消防長

（農業委員会事務局長） 荒木高良

人▽稅務課長補佐兼收納管理係長

(市民課長補佐兼住民係長) 黒神

公生▽土地改良課長補佐兼管理係

長(應工觀光課長補佐兼商工係長)

鶴田幸吉▽議会事務局次長兼議事

係長（土地改良課長補佐兼管理係）

長）龜沢義和▽建設課建設係長兼

東亞青銅環

境保健課長補佐(保険衛生課参事)

池脇忠志▽市民課長補佐兼住民係

長(同課國民年金係長) ○鳥飼光

明▽財政課長補佐兼財政係長（福

○久保勝輔
（社事務所保護係長）

課長▽水道課長補佐兼管理係長（財政課管理係長）○植村滿則▽環境保健課主幹兼環境保全係長（保險衛生課環境保全係長）○橋元朝則▽稅務課主幹（同課參事補）○陸相幸雄▽總務課參事・建設課參事川路正利▽総務課電算係長（同課參事補）新塘修平▽財政課管財係長（稅務課固定資産稅係長）島岡公貴▽稅務課固定資産稅係長（同課收納係長）新井末義▽市民課保險係長（稅務課管理係長）川畑文男▽市民課國民年金係長（同課參事補）中村純雄▽商工觀光課商工係長（總務課秘書広報係長）高田哲美▽稅務課課稅係長（教育委員會財務係長）佐瀨信義▽福祉事務所老人障害係長（市民課市民相談係長）松木清茂▽教育委員會庶務課財務係長（福祉事務所老人障害係長）田島貞夫▽環境保健課予防衛生係長（保險衛生課予防衛生係長）池田礼子▽總務課秘書広報係長（同課）○山田実▽福祉事務所保護係長（同所）○佐藤公臣▽商工觀光課商工係主査（企画課企画開発係主査）新村清▽總務課（稅務課）落忠▽同（保險衛生課）川畑忠実▽同（財政課）川原克郎▽同（國民宿舍）田淵芳子▽財政課（都市計劃課）島久▽同（保險衛生課）新町善熊▽會計課（農政課）倉津數幸▽市民課（保險衛生課）江部正二▽同（保險衛生課）

的場安信▽同(稅務課)前田武三
 同(保險衛生課)馬見新勝美
 △同(保險衛生課)福崎鈴子▽同
 (農業委員會事務局)谷洋子▽稅
 務課(福祉事務所)小園武志▽同
 (市民課)楠木智美▽商工觀光課
 (建設課)小田弘務▽土地改良課
 (都市計畫課)新坂上市郎▽農政
 課(保險衛生課)川畑宏之▽環境
 保健課(福祉事務所)松林信一
 △同(建設課)入尾野春雄▽同
 (稅務課)上松直幸▽同(保險衛
 生課)花田秋雄▽同(保險衛生課)
 平田務▽同(以下同は保險衛生課
 です)▽同(同)有馬良明▽同
 (同)福浦正信▽同(同)花田浩
 一▽同(同)猿樂洋行▽同(同)
 出堀久男▽同(同)富吉真賴▽同
 (同)東園靖子▽同(同)松永美
 代子▽同(同)片野淳子▽同(同)
 浜田みちえ▽建設課(都市計畫課)
 中原一喜▽同(土地改良課)下藤
 富大▽同(財政課)谷貞則▽都市
 計畫課(農政課)大田泉▽同(建
 設課)山平俊治▽同(建設課)大
 野洋一▽福祉事務所(保險衛生課)
 辻誠▽同(保險衛生課)中野和子
 △環境保健課(教育委員會事務局)
 大橋隆佳▽福祉事務所(農政課)
 蘭畑雄二▽稅務課(市民課)中園
 修▽農政課(教育委員會事務局)
 児玉幸雄▽市民課(商工觀光課)
 年田昇▽農業委員會事務局(市民
 課)黒川佳代子▽教育委員會事務局

局（福祉事務所）松永泰子▽同（国民宿舎）馬見塚桂子▽同・市民会館兼務（教育委員会事務局）尾塚松行▽大川出張所（福祉事務所）川内児童館▽折多保育所（鶴川内児童館）寺地タツ子▽協本保育所（黒之浜児童館）松林靖子▽赤瀬川児童館（折多保育所）西田幸子▽鶴川内児童館（赤瀬川児童館）浜崎邦子▽瀬之浦児童館（協本保育所）大田真澄▽黒之浜児童館（瀬之浦児童館）石原ひとみ

み

学校職員関係

▽大川小学校・牛之浜美津恵（阿久根中）同・猿楽裕子（西目小）▽西目小学校・久永いち子（大川中）同・川畑京子（大川中）▽阿久根中学校・牛之浜ひで子（大川小）同・赤崎辰江（阿久根小）▽大川中学校・松林幾代（西目小）同・馬見塚桂子（国民宿舎）▽協本小学校・陳之俊真弓（大川小）▽阿久根小学校・浜門イツエ（阿久根中）

退職者職員

▽中尾泰法（教育委員会庶務課長）▽猿楽茂（阿久根地区消防組合消防長）▽小牟田富治（監査事務局長）▽福田明（運営事務局長）▽餅越孝（保育所長）▽黒永勉（保険衛生課長補佐兼保険係長）▽横手貴（保険衛生課）

国民年金
シリーズ④

私の質問箱

Q 私はサラリーマンの妻ですが、まだ、届出をしていないのですが、
A ①主人が厚生年金、船員保険及び各種共済組合加入で、その奥さんが国民年金に任意加入したことがない方、前に加入していたが今は加入してなくても「第三号被保険者」にあてはまる方は、四月一日から五月一日までに市役所国民年金係に届出をしてください。この届出をしないと年金を受けられなくなります。

変更の場合、届けが必要

この届け出は、今年は四月一日から第三号被保険者として取り扱われる大事なものです。

届け出をしていただいたあと、夫から扶養されなくなったとき、（あなた自身が収入を得ることになったとき、離婚したときなど）夫が退職し組合資格がなくなったとき、転職により加入制度が変わったときは必ず届けてください。



健康と福祉の増進を重点に

一般会計予算を見てみますと、(次ページ表参考)歳入では市税が十二億七千万円、全体の十七・五％で、前年に比べ約九千万円、七・六％と、伸びたものの、依然として地方交付税や国や県の支出金に頼っているのが現状で、自主財源は二十四億三千八百六十四万円、全体の三三・七％となっています。

歳出では、民生費の十八億二千九百七十三万円で、全体の二四・

五％。農林水産業費が十二億四千六百七十万円で十六・七％。次いで土木費、教育費となっており、市民一人当たりの歳出予算は約二十五万一千円となるようで、また、市税の一人当たり負担額は約四万四千円(三月一日現在人口二万九千六百九十一人)

電算機

導入費を計上

一般会計
算 74億
5,826万円

前年比一・二％の減

第1回定例市議会

昭和六十一年第一回阿久根市定例市議会は、三月六日から二十六日までの二十一日間の会期で開かれ、報告一件、認定二件、議案二十六件が上程され、いずれも原案通り可決されました。

このなかで、昭和六十一年度阿久根市一般会計予算は七十四億五千八百二十六万四千円で、前年当初に比べ八千九百八十七万三千円、一・二％の減額予算となっています。また、特別会計予算を合わせると百十六億五千八百三十七万一千円となります。

議決された主な議案と予算の内容について紹介します。

議会費、総務費、民生費、衛生費、消防費

議会費の一億二千六百三十四万円は、議員二十一人の報酬と議会活動に必要な経費を予算化しました。

総務費では、区長委託料や市庁舎、市民会館の光熱水費などの維持管理費のほか、財政調整基金積立金利子分二千五百万円、電算機導入に対する必要経費約三千七百万円も計上し、昭和六十二年稼働へ向けて作業を進めることにしています。選挙費では、六月実施予定の参議院議員選挙、六十二年一

月実施予定の市長選挙、四月実施予定の県議会議員選挙の費用約一千四百六十九万円も予算化。また、市勢要覧印刷代四百八十万円、事業所統計、産業統計調査費なども計上しました。

このほか、企業誘致用のための市PRのビデオ製作費も予算化し、企業誘致運動を積極的に進めることにしています。

老人クラブ等にも

引き続き補助

予算額の二四・五％を占める民生費のうち総務費では、社会福

議決された 主な議案

▼昭和六十年度阿久根市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出に二億八千五百五十四万円を追加し、歳入歳出予算の総額を八十八億七千三百八十七万三千円としました。

▼国民健康保険特別会計、交通災害共済特別会計、食肉センター特別会計、冷蔵庫特別会計補正予算の議案

▼阿久根市が行う、土地改良事業の計画の概要について

協本東地区(桐野区)の市場整備事業実施に伴って、知事の認可を受けるための概要について議会の議決を求めたもの。

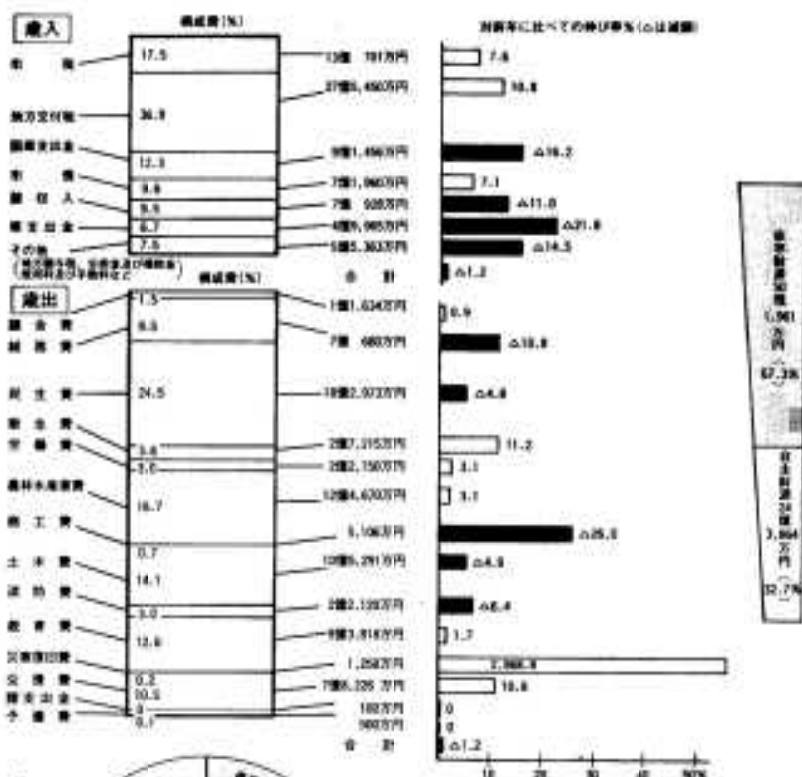
▼阿久根市課設置条例の一部改正
現在の「保健衛生課」を「環境保健課」に改めるもの

▼阿久根市手数料条例の一部改正
印かん登録証明手数料、所得額に関する証明手数料などを、現行「百円」を「二百円」に引き上げるものなどです。

▼阿久根市奨学条例の一部改正
高等学校の奨学生に貸与する奨学金、現行「六千二百円」を「六千五百円」に引き上げるものです。

昭和61年度一般会計予算 74億5,826万円

歳入、歳出予算のあらまし(金額、構成化、伸び率)



◎性質別歳入の状況



◎市民一人当たりの歳出予算
(A.昭和61年3月1日、29,691人対象)



社協議会、遺族会などへの補助金約四百十七万円。低所得者の方々へ貸し付ける資金八十万円も予算化しました。

心身障害者福祉費では、県内の施設に入所している精神者二十八人の措置費五千七百二十七万円。身体障害者三十三人の援助措置費八千五百五十五万円などの委託料

一億四千四百七十五万円。重度障害者の福祉手当二千八百七十万円。特別障害者手当三千二百万円。更生医療費、補装具など扶助費総額九千七百八十万円も予算化しました。

身体障害者の自立更生のための貸付金五十万円も引き続き予算化しました。

眼底カメラを購入、市民の健康づくりを進めます

老人福祉費では、新しい事業として、本年度から寝たきりのお年寄りの方々の入浴事業を実施いたします。

老人ホームに入所されているお年寄り百十二人の保護措置費一億

します。それに必要なタンカと浴槽の購入費を計上しました。

一千六百六十七万円、老人保健医療特別会計への繰入金八千五百二万円が主なものです。老人クラブ育成補助、敬老年金、ゲートボール大会賞品、はり、きゅう施術料など引き続き予算を盛り込み、お年寄りが幸せに暮らせるよう施策を進めていきます。

国民年金費では、年金加入者約八千五百人の印紙購入費五億二千六百七十三万円など。

児童福祉費では、私立保育所に入所している児童三百九十名の措置費一億四千八百四十三万円。児童手当六千三百九十七万円を含めた扶助費六千八百二十九万円。このほか市内十カ所の保育所、児童館の維持管理費が主なものです。

生活保護費では、百二十六世帯二百四十人の扶助費一億三千九百五十六万円を計上し、生活費や医療費、教育費などを援助します。

衛生費では救急医療の充実のための在宅医療及び輪番制への経費補助金など八百五十九万円。四十歳以上を対象に行う健康相談、健康診査、健康教育などへの謝金

▼阿久根市営住宅設置及び管理条例の一部改正
折込団地に建設した市営住宅の家賃などを決めたもの

▼阿久根市国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険税の納期を、これまでの年間四期を六期に改めたものです。

▼阿久根市都市公園条例の一部改正
阿久根市総合運動公園を建設したため、それに伴う条文的整理と、新設したソフトボール場などの使用料を定めたもの。

▼阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
非常勤消防団員に係る損害補償年金や遺族補償年齢等を改正したもの。

▼昭和六十一年阿久根市一般会計予算、その他特別会計予算、阿久根市水道事業会計予算の審議した。

「その他」
認定一件は、市道路線の認定と廃止で、西目半平線など三線を市道に認定したものと、馬見塚牛之浜線ほか一線を廃止したものでした。

三百八十五万円。胃がん検診、子宮がん検診、肝機能検査など検診委託料一千三百一十万円も予算化し、市民の健康づくりを積極的に進めます。

新しく、市民の精密検査のために眼底カメラを購入し、活用を図ることにしています。

このほか、衛生自治会が行う、カ、ハエの一斉駆除事業にも薬剤購入費として二百二十万円を補助します。保健センター管理費や清

掃費の北薩広域行政事務組合の廢芥、し尿処理費負担金約九千五百三万円も計上しました。

消防費では、団員二百三十七人の報酬や旅費、退職金など、四十、防火水櫃、三笠分団のサイレン塔の工事費や鶴川内分団に配備する消防ポンプ自動車購入費など約一千八百七十七万円のほか阿久根地区消防組合負担金一億七千七百三十七万円が主なものでした。

農免道の整備に重点

産業の振興

労働費、農林水産業費、商工費

労働費では、九十人の失業対策就労者の賃金や雇用保険料、健康保険料など。このほか、ストックなどの道路補修材料五百五十五万円、働く婦人の家の維持管理費が主なものです。

全体予算の十六・七割、十二億四千六百七十万円の農林水産業費のうち、農業委員会費では、農業委員十六人の報酬や事務局費が主なもの。農業振興費では、県の補助事業としてかんきつ類の転換促進事業や、市の単独事業として市の基幹作物であるエンドウ、ソラ



伸びる広域農道(山下遠矢)

マメ等の土壌消毒に対する補助金。農業近代化資金借入れに対する

農地費では、県単事業の高之口線と白木川線の改良工事を引き続き実施します。広域農道や臨本地

大川の一部を実施

国土調査は

利子補給など。新しくコンニャクの種子導入に対する補助金も計上し、生産を図っていくことにしています。

畜産費では、家畜導入資金貸付金を従来より二千三百万円増額し、六千九百万円で畜産の振興を図ることにしています。このほか、農協有等家畜導入事業や、経営合理化資金への利子補給なども盛り込みました。

竹材加工施設にも補助します

補助します

農道の整備では、的場地区ほか十地区の農道舗装を実施します。農村総合整備モデル事業では内田大下地区、陳之尾地区、佐瀬地区など九カ所の農道舗装、集落排水等の整備を行います。

林業費では、山村開発センター、鶴川内地区集会所の維持管理費や間伐に対する補助金約四百六十八万円。昨年から実施しているエノキダケ施設整備にも約一千九百万円の補助をし事業の推進を図ることにしています。また、大川中津川地区の治山工事費、林道小麦線五百坪の整備費や、森林組合が割りバシや割り竹を生産するために建設する竹材加工施設にも約一千五百万円補助することにしています。

特別会計予算 ……42億円

国民健康保険

事業勘定	20億1,935万円
直営診療施設勘定	5,023万円
簡易水道	3,603万円
交通災害共済	811万円
食肉センター	1億4,414万円
冷蔵庫	1,629万円
国民宿舎	2億3,404万円

老人保健医療…16億9,189万円

水道事業会計

□収益的收入	2億6,437万円
□支出	2億5,456万円
△資本的收入	9,579万円
△支出	1億5,352万円



本年本改良工事が予定される上原桐野線

イカシバ、稚魚の放流も実施！

水産費では、昨年から実施している栽培漁業センターの建設を今年も約一億一千九百万円の予算で引き続き実施し、水槽、ポンプ室、受容室などの施設を建設します。

市内の漁協が行う廃貨車、イカシバ、一・五型魚礁の設置や稚魚の放流などにも従来通りの予算措置をします。

漁港の整備では、脇本漁港は岸

壁、物揚場、牛之浜漁港は防波堤護岸を、佐潟漁港は物揚場など約一億四千万円で局部改良を進めます。阿久根漁港の修築事業には一億二千九百六十七万円を負担し、事業費約七億五千万円で引き続き

上原桐野線も改良へ

公共土木事業

土木費

土木費十億五千二百九十一万円の主なものは、まず、市道の維持費として飛松落線ほか五線分のオーバーレイ。補修は本之牟礼線ほか二十四線分を計上しました。

新設改良費では、約四億円の予算で事業を進めます。過疎対策事業は妻井田線ほか四線を、臨時地方道整備事業では脇本百里線ほか三線を、辺地対策事業は一線を、補助事業では上原桐野線ほか二線、市単独事業として折口村中線など十一線を新設改良し、舗装率九七・一％を目指します。

ガードレール ロードミラーも 設置

県道整備は所無地区ほか二カ所

工事が行われます。

商工費では、商工業設備資金の保証料の補助金、新製品開発委託料、観光PR用のパンフレットの印刷代や観光宣伝事業費が主なものでした。

高之口、八郷港も 引き続き改修改良

港湾関係では、高之口港は物揚場と航路泊地、河川の改修を、八郷港は道路の改良と防波堤の局部改良を約二億九百三十三万円で実施することになっています。

都市計画費では、湯地区の区画整理事業の認可のため権利調査委託料など九百万円。継続事業で進めている上野地区の都市下水路工事は、今年には安楽工場下から田代県道まで約二百三十二メートルの排水路の改良を行うことにしています。

このほか、大丸連見ヶ岡線の道路改良は建物移転補償費など約六千五百五十万円を予算化し、工事を進めます。市営住宅四戸分、がけ地近接危険住宅移転補償補助金一千五百九十五万円など。

大川中に柔剣道場を建設

教育の編成

教育費

教育費では、教育委員四人の報酬と、市内小中学校に勤務する市職員の人件費。教育委員会事務局職員の人件費のほか、市内十六の小中学校の校舎の修繕や光熱水費が主なもの、要保護、準要保護

児童生徒の給食、医療、学用品などの扶助費、奨学金基金への繰出し金、幼稚園就園に対する補助金など予算を計上しました。

学校建設費では、鶴川内小学校の危険校舎改築費と大川中学校に柔剣道場を建設します。その予算約一億二千六百二十八万円を予算化しました。

社会教育団体 へも補助金

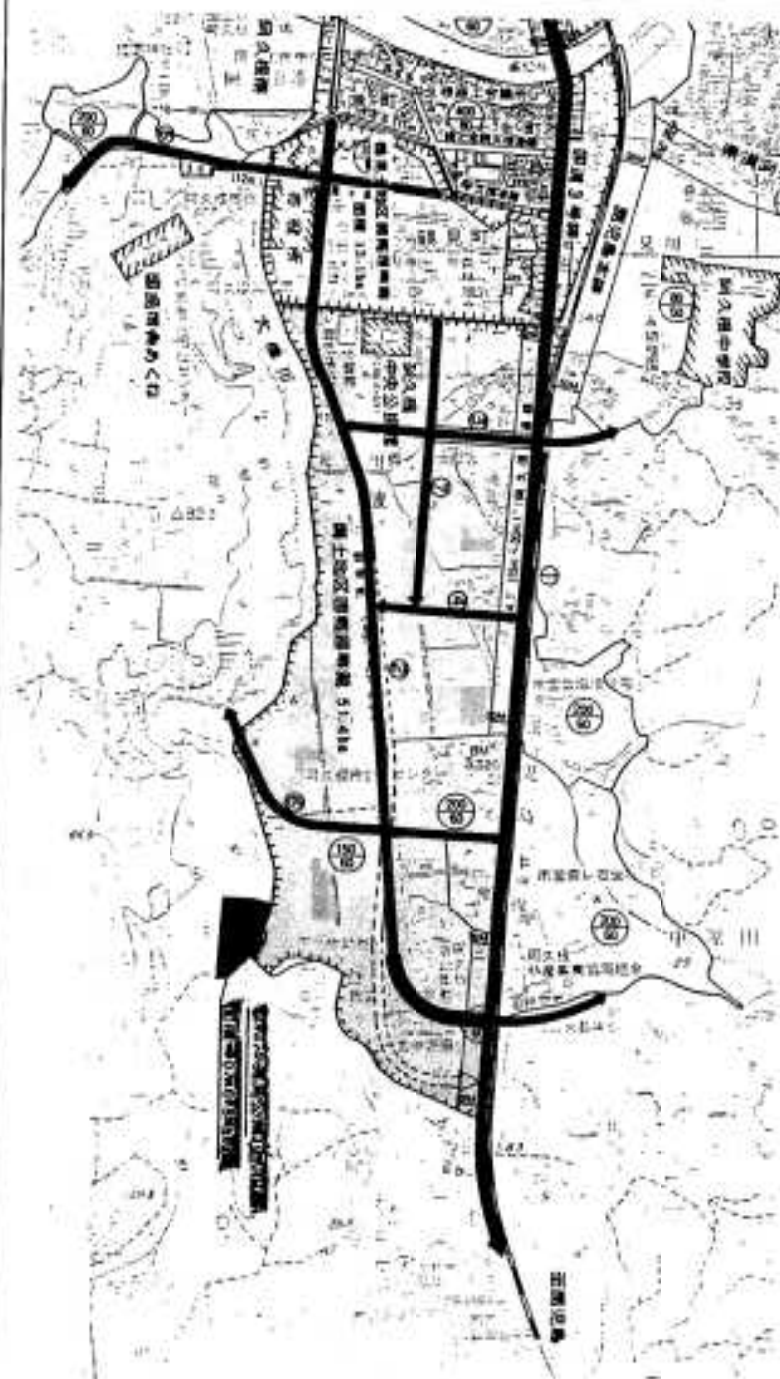
社会教育費では、高齢者学級、中央婦人学級、成人大学など社会教育学級の諸講座の謝金、成人式の記念品など約二百九十九万円。青年団、婦人会、子供会、PTAなど民主団体への補助金も引き続き計上し、社会教育の振興を図ることになっています。

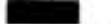
このほか、青年の家、脇本・大川地区公民館の維持管理費などです。図書館費では図書購入費として三百万円を予算化、充実を図ります。

保健体育費では、市内で行われる各種スポーツ大会等の審判謝金、賞品代、県民体育大会、三地区大会等への負担金。スポーツ大会等への補助金。市民体育館、勤労者体育センター、グラウンド等の管理費が主なものでした。

このほか、昨年度から事業が進んでいる総合運動公園では、今年も野球場、テニスコートの造成工事を行う予定です。

阿久根都市計画 土地地区画整理事業の決定 土道公 路園 | の変更



凡 例	
	今回変更追加決定した道路
	今回決定した土地地区画整理区域
	今回決定した公園区域

土地地区画整理事業等 決まる：建築には 許可が必要です

昨年十二月の各区説明会、計画案の概観を経て県に申請中であった都市計画土地地区画整理事業、道路及び公園について、それぞれ原案のとおり決定、変更されました。（左表のとおり）

今後事業認可を得て事業に着手する予定です。
また、決定、変更された都市計画施設（湖土地地区画整理事業、道路、公園）の区域内において建築物を建築される人は、都市計画法により県知事の許可が必要です。詳しくは都市計画課へ。

キーパンチャー を募集!!

阿久根市では、昭和61年度から電算事務を開始するに伴って、業務委託を行う。行政システム九州株式会社が採用するキーパンチャーを募集します。

- ▷待遇 給与月額 93,000円から102,000円。賞与年間5ヵ月分（年2回）、交通費全額支給、社保あり
- ▷勤務条件 月曜日から金曜日8時半から17時、土曜日8時半から12時、日曜・祝日は休み、残業その他は市職員に準じます。
- ▷勤務先 阿久根市役所
- ▷応募資格 高卒以上（18歳から21歳までの独身女性）経験者優遇（カナ・英文タイプ経験者も可）
- ▷募集人員 2人
- ▷試験日 5月15日（木）13時
- ▷場所 阿久根市役所会議室
- ▷試験 適性検査と面接
- ▷応募締切 履歴書（写真添付）を5月10日（日）までに送付
- ▷送付先及び問合せ先 〒812福岡市博多区博多駅前1-5-1朝日生命ビル6F・行政システム九州株式会社データ管理課 大杉房子（☎092-472-1227）あて

国民健康保険税の 納期が6回(これまで4回)に

納税にご協力を!

市税の中でも、市民の方々から「高くて、納めるのに苦労する」と苦情の多かった国民健康保険税の納期が、これまでの年四回が、六十一年度から、年間六回に改められます。

これは、納税の負担を少しでも軽くし、納めやすくするため、条例を改正し、実施にふみ切ったものです。

今回の改正によって、これまで五月、八月、十月、十二月の四回の納期月が、五月、八月、九月、十月、十一月、十二月の六回となる

納期月の納入税額の例

一世帯当りの平均を 124,080円とします

これまで 年 4 回	一期ごとに 31,020円
これから 年 6 回	一期ごとに 20,680円

※納税は同じでも一期ごとに納める税額がこれまでより約10,000円少なくてすむ。

税金は私たちの暮らしを支える大切なお金です。とくに、国民健康保険税は病気やケガをしたときの治療代などに使われる大切な市税です。今後も税金について認識を深めていただき、納税についてご協力、ご理解をお願いします。

税額の納入を例にとってみますと次のようになります。



国民年金保険料は、六十一年度四月分から一か月七千円に引き上げられます。なお、付加保険料は従来どおり一か月四百円です。

国民年金の給付費は、皆さんが納めた保険料の積立金と、国の負担金及び運用利子によ

印鑑証明など 手数料が改正になりました

四月一日から実施中です

国の住民基本台帳法等の改正によって、市の手数料の改正が四月一日から行われています。主なもの

国民年金保険料 4月から 7,100円に

つて賄われています。国民年金制度が、長期的に安定発展するため、保険料の改定にご理解とご協力をお願いします。詳しいことについては、市の国民年金係へお問い合わせください。

種 別	旧	新
印鑑登録証明手数料	一件 100円	200円
印鑑登録証交付手数料	100円	200円
住民票、戸籍の附票又は除かれた住民票、戸籍の附票の写しの交付手数料	100円	200円
所得額に関する証明手数料	100円	200円
納税に関する証明手数料	100円	200円
資産に関する証明手数料	100円	200円
図面の謄抄本交付手数料	100円	200円
総トン数五、未満の漁船の積載の測定に関する証明手数料	三百円(動力) 五百円(無動力)	千円
火入許可証の交付手数料	100円	200円
肉用牛売却証明手数料	100円	200円

あなたの医療費です……山下・尾崎校区 昭和59年度

●医療費の中には老人保健医療費 10億3,145万円 2,651人 —38万9千円は含みません。

区 名	国保世帯	被保険者数	受診件数	医療費合計	世帯当医療費	世帯当賦課
遠 矢	84	191人	843件	8,908,840円	106,058円	79,683円
馬 場	93	250	1,235	14,159,400	152,252	104,135円
弓 木 野	72	186	843	11,728,830	162,900	72,768
尾 崎	95	276	1,103	13,006,530	136,911	87,197

友だちの作品

● 阿久根中学校



元氣

一年一組 堀崎からり

の竹馬友

一年四組 津田優子

書評

手本をよく見ること、これが技法獲得のための学習の土台です。しかし、ただ単純に見るのではなく「深く見る」「凝視すること」が大切です。これらの作品はよく見るとという点で優れていると言えます。

阿久根歌壇

(秀逸)

荒磯の巖の面は海の鶴の翼しらじ
らと雨にぬれぬる

赤瀬川 肇 紀夫

(野)

これもひとつの自然の異形である。
言葉のつづき工合もまたらか
短歌特有の領野といふべきか。

(佳作)

目覚むれば障子の外は晴れるむか
朝のしじまに鳥声とほる

潮 川畑 ヨツ

別府湾の上に出でたる月光を波運
び来て渚を洗ふ

本町 河南 節子

折田憲司選

氏神に若水供ふるわが上に鶴鳴き
わたる大空のあり

高松 勝目 悦子

街燈のあかりの範囲降る雪に首た
れし犬が吾が前よぎる

大丸 橋崎 幸

春の午後静重ねし方々と短歌習ひ
て心の和む

赤瀬川 下田 京子

歳末の病院ベッドに休みをり入院
心得読み返しつつ

大川 花木 鶴蔵

白寿近くなりにし母は生活の苦も
なく言葉も童女に還る

浜町 猿楽 忠

如月の近み知ればかあなあはれ此
処の椿の蕾ふくらむ

佐瀬 富吉 ケニ

鶯の姿見えねど裏山に春告ぐる声
ここに聞こゆる

大林 春田 カオ

「なまけもの」もかくやと思ふ蠅
二匹天井にゐて目がな動かず

脇本 赤崎 タエ

一品料理

ウメのジャム

梅酒の梅
さとう 150 500
g g

- 1、鍋に梅を入れ、ひたひたの水を加え、柔らかくなるまで煮る。
- 2、裏ごしして、種と薄皮を除き再び鍋に移す。
- 3、さとうを加え、絶えず木杓子で混ぜながら煮つめる。とろとろになったらでき上る。
- 4、そのまま器に入れて冷蔵すれば数ヶ月間保存できる。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご連絡ください。

5月3日(憲法記念日)

有村内産婦人科③4180(琴平)

林胃腸科外科③3639(大丸)

黒木外科⑤0200(下村)

5月4日

上園医院③1055(本町)

田中外科③0553(大丸)

平 医院⑤2626(古里)

5月5日(子どもの日)

堀切産婦人科②0263(高松)

内山病院③1551(高松)

石原医院⑤0045(梅之西)

5月11日

大塚眼科②0306(浜町)

喜多医院②0038(大丸)

臨本病院⑤2121(梅之西)

5月18日

筒井耳鼻咽喉科②0040(栄町)

北国医院②0016(本町)

浜之上医院⑤2600(脇馬場)

5月25日

阿久根内科②0578(琴平)

林胃腸科外科③3639(大丸)

黒木外科⑤0200(下村)

交通事故相談日

五月八日(木)

市民相談室

今年は
県大会出場を!!

弁慶
(ソフトボールクラブ)



マネジャーも頑張っています。

サークル紹介

(30)

私達「弁慶」は、昨年、根比監督を中心に、三度のメシよりソフトボールが好きという連中が集まり結成しました。現在、選手十三名、マネージャー二名で、「県大会で通用するチーム」を合言葉に、四月のシーズン開幕に向けて練習しています。

練習は、月に二回総合グラウンドで行っています。

昨年の成績は、南日本ナイターソフト予選優勝、北薩支部大会優勝、阿久根市ソフトボール選手権優勝、秋季ソフトボール大会A級優勝。今年は、県大会出場を目指し選手一丸となって頑張りたいと思っています。なお、部員も募集しています。詳しくは総合グラウンド湯田まで。

一口健康メモ



この色…桜色

街が春色を感じはじめた。やはり桜にある。桜並木も素晴らしいが山の一本桜も目をひく。桜の下で酒をもつととにかく酒がうまい。酒は「百薬の長」なのである。酒は、一般に一日二合までが理

想的だが、飲み方で「気違い水」に早変わり。あるいは、長期間多量に飲むことで、アルコール中毒、肝炎、肝硬変、ひいては肝臓癌。酒を飲む時は、①空腹でなく必ず肴と一緒に、②週に2日休肝日を、③がぶ飲み、一気飲みはやめる。④薬しきながら飲む。

爪、歯ぐき、頬も健康な色は桜色である。肝臓もほんのり桜色、明るい春気分なんていかがですか。

あくねのみんな

(51)

八郷・小漉・大漉

はつごころすきうすき
むかし、八郷・小漉・大漉と坊さんが托鉢をされたときの話です。

辺田目のあたりから、ぼろの衣を身にまとった一人の旅の坊さんが、八郷あたりの通りかかりました。そして、路端のある家に立ち寄って、米を乞われました。するとその家の人は、氣持よく坊さんの差し出した袋に八合目まで入れて与えました。

次に坊さんは南の方に歩いて行き小漉あたりの家に立ち寄って、米を乞われました。すると、その家の人は、たやすくひとつかみの米を坊さんの差し出した袋に入れて与えました。次に坊さんは大漉あたりの家に立ち寄って、米を乞われました。すると、その家の人は、両手で米びつからすくって、坊

さんの差し出した袋に入れて与えました。

このみすばらしい旅の坊さんは、実はえらい弘法大師であつたといわれます。

その後、この三つの地区を

はつごころの人が、八合目まですく

てやったので、八郷

こすきの人は、片手でちつとす

くてやったので、小漉

うすきの人は、両手でうごす

くってやったので、大漉

と呼ぶようになったとい

とです。



図書館だより

今月の新着図書



としょかんだより

▽南條範夫「有明の月」▽西村寿行「遺恨の鱗」▽森雅裕「椿姫を見ませんか」▽田久保英夫「辻火」▽大原富枝「ハガルの荒野」▽青木剛彦「女と男の方程式」▽宮本輝「夢見通りの人々」▽阿刀田高「黒い箱」▽皆川博子「恋紅」▽赤瀬川隼「青磁のひと」▽西川祐子「花の妹」▽近藤純一「妻と娘の国へ行った特派員」▽有明夏夫「コンピュータを撃て」▽夏樹静子「わが郷愁のマリアンヌ上・下」▽林真理子「身も心も」▽田辺聖子「星を撒く」▽司馬遼太郎「赤羽」▽小島信夫「菅野満子の手紙」▽渡辺淳一「化身」上・下▽後藤明生「壁の中」▽秋本典子「マタ・ハリ」▽赤瀬川隼「花子三千、番茶も出花」▽笹沢左保「狂乱 春の夜の夢」▽森村誠一「虹に立てる叛旗」▽田中澄江「かしこい女性(ヒト)になりなさい」



みんなの広場

行事・催し物などお寄せ下さい。③1211内214へ

むかしのこともの

あそび

34

子もり

雨は降ってくる

へたもんを濡れる

かるた子は泣く

飯やたぎる よいよい

大人は野良に出て行って、子ども達だけが家に残される。赤ん坊をからって遊ぶのが、毎日の日課だった。背中の子をあやしながらいろいろの子守り歌をおぼえた。

市役所ロビーに潤いを

生け花、続けて5年

上野区の園田さんら



人目をはばかり生け花をする園田さん

市役所玄関から入ったロビーの所に、四季折々のきれいな生け花があるのをご存知でしょうか。

この生け花、市内上野区の園田ミエさん、園田アサ子さん、高松区の平川ミツエさんの三人が、昭和五十五年の十一月からボランティアで提供している生け花です。

「堅苦しい役所に少しでも潤いを。市民に見ていただきたい」と始め、もう五年になります。

材料は生け花教室で使った花や、季節のもの、また身近にあるものを使用し、一週間に一回の割りで生けています。市民の方々からも「きれいです



楠田スギノさん(81)

市内大川の場

ふさふさのじいちゃんばあちゃん

「目がちっと不自由

じゃっどん元気じゃ」



牛浜宗春さん(18)

市内牛之浜区
(南国殖産勤務)

お客さまに、明るく接することを心掛けています。

かんばつています

ね、誰れが生けられるんですかと、評判ですが、生ける時は人目を避けて土曜日の午後か日曜日にやっており、ほとんど知る人はいません。

園田さんらは「これからも続けます」と、話しており、美しい生け花がこれからも私たちの心を和ませてくれるでしょう。

三海水浴場

アサリ貝を放流

市観光協会

「潮干狩りを楽しんでいただく。阿久根市観光協会(的場一



大川島でのアサリの放流

男会長)では、三月十三日市内の阿久根大島、島本、大川島の海水浴場にアサリ貝千五百を放流しました。

毎年実施しているもので、放流したアサリ貝は熊本県の宇都市から購入。二時から三時の大もの。大川島海水浴場では、会員が砂浜に三百のアサリ貝をバラまいていました。

駅前時計台

阿久根ライオンズクラブ



ハイ元気だよ



園田大樹ちゃん(二歳六ヵ月)
市内寺山区
園田薩男さんの長男

元気でやさしい人に……
美千代さん(お母さん)



京田まさえさん(38)

おかあさん
ありがとう
市内藤本瀬之浦上区
京田じん(7)

おかあさん、しごとがいつぱいあつてたいへんだね。あさは六じにおきてごはんのじゅんぴをするし、いずみまではたらきにいくからね。それに、かえってくるよ、またばんごはんのじゅんぴをしてるね。おかあさんは、はたらきものだなあとおもっています。おかあさんがつくってくれたおかず、とってもおいしいよ。すきらいせず、たべるからね。ばんごでやさしいおかあさんが大好きです。いつもありがとう。



打席に入るたび「はい、10円」

打席に立つごとに「はい10円」

六龍会チャリティマラソンソフトボール

打席に立つごとに、またアウト。しろいソフトボール大会が三月十
日、阿久根中学校グラウンドで
六日、阿久根中学校グラウンドで

行われました。
ソフトボールで親睦と体力づく
りを図っている六龍会(波留、O
MG、へん野、サニース、ベアーズ、
モンスター)の各チームが行った
もので、三回目。
今年も二十四人が東西に分かれ
て午前九時試合開始。バッターボ
ックス近くに募金箱がおかれ、打
席に入るたび十円玉を「はい」。ホ
ームランにはベナルティとして百
円が課せられました。
和気合々のうち三十一イニング、
時間にして七時間の試合で、48対
44で西が勝ちました。益金はさっ
そく市の社会福祉協議会に寄付さ
れました。



真剣な対戦が続く

角さん(高松区)が 優勝 老人囲碁大会

第七回阿久根市老人囲碁大会は、
三月十二日、老人福祉センターに

二十一人が参加して行われ、角春
雄さん(高松区)が優勝しました。
二位は田淵初喜さん(寺山地)
三位は大田重雄さん(尻無上区)
でした。

上手にできました

仲よし学級学会会

市内仲よし学級の学芸発表会が
三月四日、阿久根小学校の講堂で
行われました。
今年の発表会には、市内五つの
小中学校、市の授業施設から三十
九人が参加。阿久根小の「せんせ
はんまにほんま」の歌や、臨本小
の「きんのおの」の朗読など十六
の歌や劇などのプログラムに熱演
じ、つめかけたお父さんお母さん
を喜ばせました。

人 口
住民基本台帳人口と世帯数
4月1日 現在
(※3月1日から)

人 口	29,526 (-165)
男	13,736 (-80)
女	15,790 (-85)
世帯数	9,927 (+5)

3月の市内交通事故

()は前年 累計
1月から3月

発生件数 12 (11) 42

死亡者数 0 (0) 1

傷者数 14 (19) 52

ワンちゃんの
引き取り4月28日
5月6日・15日
午前10時～10時半
保健センター

消防

ミニニュース

()は一月から三月まで
三月の火災発生数 0 (6)
救急車出動回数 48 (155)「電話
お願い手帳」を
配布します希望者の方は福祉事務所へ
日本電信電話株式会社から、こ
のほど市に、耳や言葉の不自由な
方々のために「電話お願い手帳」
の寄付がありました。
福祉事務所にありますので、希
望者の方はご連絡ください。③
211内413へ児童手当
二人目の子どもにも
支給されます

六月一日から

▽受給資格者
昭和五十九年六月一日以後に生
まれた児童を含む、十八歳未満の
児童を二人以上養育していること。
ただし、前年の収入が一定額以

地籍調査

大字大川地区の一部を実施

クイ打ちにご協力を

昭和六十一年度の地籍調査は、
大字大川地区の一部を実施します。
すでに一筆ごとの調査も始まり
ました。まだクイ打ちが済んでい
ない方は早めにご協力
をお願いします。
調査区域地名
(大字大川) 岩下 平羽江 岩

お知らせ

社協だより

山 浜ノ段 小徳 奥市ヶ原 瀬
目 豊瀬 南薄段 磯辺 深迫平
西上床 深迫越 鬼田平 建場山
深迫 西平 遠見尾 奥ヶ迫 御
代田 御代田迫 北鈴木谷 濱ノ
頭 小峠 南畑 竹ノ迫 桑木原
久保田 日当山 垣内 岩迫 的
場山 寺ノ下次のかたがたから、香典返しと
して、市社会福祉協議会に寄付が
ありました。ありがとうございます。
(敬称略)
外戸口政吉(臨馬場) 池田トミ
(浜) 牛之濱カヨ(牛之浜) 牟礼
ヤスミ(同) 東園敏(高之口) 濱
田藤男(大丸) 萩野ミズ(同) 富
吉信秀(同) 上脇澄敏(新町) 江
野ハルエ(永田下) 林時義(折口
東) 向藤喜春(筒田) 倉津茂(倉
津) 相良オキミ(段) 大野松福
(桐之下) 田中ハル子(荻野)

▽篤志寄付

第三回婦人の家まつりのバザー
による益金を寄付していただきま
した。水島画一(万円) 袋物工芸七
千二百三十円。コトシクラブ一
万円。手作りおやつ五千円。料理
一万四千五百六十円。計四万六千
七百九十円。
ありがとうございます。

編集後記

今回の市役所の異動で、広報係
を卒業することになりました。昭
和五十五年の五月から足かけ約六
年間担当したことになりました。六年間の中にはいろいろな出来
事がありました。どうか毎月
一回無事みなさんの家庭へ広報を
届けることができ、感謝いたして
います。ご迷惑をおかけした方には紙面
をもってお詫び申し上げます。い
ろいろ協力くださった方、本当に
ありがとうございます。今後も
新しい部署で市民のみなさんの方
のために頑張ろうと思います。さらに「広報あくね」を愛読くだ
さい。また、後任もよろしくお願
いします。(広報担当 高橋哲也)▽市政の現状や市内での行事な
どが紹介されるということで、市
民のみなさん方には大変楽しみに
していただけるのではないかとと思
います。「広報あくね」。今回この広報係を担当すること
になりましたが、市民の皆さんの方
の御協力をいただきながら「楽し
く読みやすい広報」づくりに頑張
りたいと思いますのでよろしくお
願いします。(尾上英二)